

ケアプラスCPRとAED

ケアプラスCPRとAEDトレーニング・プログラムの目的は、参加者がCPRとAEDの知識とスキルの習熟すること、または向上させることです。

- ✓ このプログラムは、HSI医療諮問委員会によって承認され、HSI諮問委員会によって審査されています。
- ✓ 国際蘇生連絡委員会（ILCOR）が発表した最新の蘇生科学と治療勧告を反映しています。
- ✓ また、2020年米国心臓協会（AHA）CPRおよびECCのガイドライン更新版、および毎年のガイドライン更新版に準拠しています。日本語版では救急蘇生法の指針にも準拠しています。

対象受講者

対象受講者は、医療従事者またはプロの救助者ではないが、職業上あるいは個人的に、CPRとAEDの訓練を受けたい、または認定を受ける必要がある個人。

コース・オプション（選択肢）

- ケアプラス CPR & AED - 成人
- ケアプラス CPR & AED - 成人と小児
- ケアプラス CPR & AED - 小児と乳児
- ケアプラス CPR & AED - 全年齢

実施方法

- 従来型のクラスルーム方式

使用する教材

- HSI/MFA受講生ブック（受講者1名に1冊）
- HSI/MFA スキルガイド（受講者3名に1冊）
- HSI/MFA インストラクターガイド（インストラクター1名に1冊）
- HSI/MFA DVD（プログラム・ビデオ）

※ベーシック・ベースかチャイルド・ベースかによって使用教材が異なります。

認定期間

- 認定月から2年間

受講者の認定条件

- 筆記試験: 地域の規制や組織/団体によって指定された場合に必要となる。企業などで緊急時に応急救護を提供するよう指名されている、または期待されているプロバイダーには奨励されます。
- パフォーマンス評価（スキル・テスト）: 全ての受講者は自力で必須スキルができなくてはならない。

所要時間

- コースの種類によって、3.5 - 5 時間





講習の項目

- 突然の心停止 (SCA)
- CPR (心肺蘇生法)
- 除細動
- 救命の連鎖
- 評価
- 胸部圧迫
- レスキュー呼吸
- CPRマスクの使い方
- AEDの使い方
- チョーキング (のど詰まり) の解除
- 用心すること
- 個人保護具の使い方
- 119番通報 と 救急行動計画